

プラン名 Let's try listening & talking & writing (70%)

1 授業づくり

12か条+(プラス)
3条

(1) 現状・課題 (R)

課題	現状 (科学的データ)
教科用語に加え、必要な式や数値を用いて筋道立てて記述する力が十分ではない。	・Let's enjoy 授業評価 Ver3 シート ① 「解決の場で根拠となる式や図、数直線、言葉を記述させ、児童自身に説明させたか」 A+B 88% ② 「曖昧な表現に必ず切り返したり問い返したりして、洗練した表現を黄色チョークで板書することを継続徹底したか」 A+B 100% ・3学期ノート検定「低中高学年が3学期にめざすノート」合格率 88.2% ・算数チャレンジ問題 78.4% [要因] ○教科用語を用いて相手に伝えることができる児童が増えてきた。 △式、図、数直線などを用いて自分の考えを筋道立てて記述することが不十分である。 △ノートで書き表したことを十分に用いて、相手に伝えることが不十分である。

(2) 計画と実行 (P・D)

前期目標	具体的取組	
相手の意見や複数の情報・条件を関連付け、根拠をもち筋道を立てて表現できる。	・低学年は同じ 違い 順序、高学年は比較 順序 理由の聴く視点を示す。 ・「式」「図」「数直線」の話すためのツールを示す。 ・文章問題の言葉や式、数値と児童の考えを白チョークで線や矢印でつないだり、児童の考え方を再構築してまとめた言葉を黄色チョークで書いたりして板書する。	
評価項目		評価（結果）
・ノート検定 聴く視点をふまえてノートに考えをまとめているか。（70%） ・授業創りシート「式」「図」「数直線」を使って話しているか。（70%） ・算数チャレンジ問題 （80%） ・授業創りシート「視点を示した時に「ペタ・ピン・トン・目力」をしているか。」（80%）		

(3) 検証と改善策 (C・A)

月	評価項目 (誰が、いつ)	結果	改善策
4	□授業創りシート (学担・級外, 4週)		
5	□児童アンケート (集計, 2週) □授業創りシート (学担・級外, 4週)		
6	□参観シート (年研究授業 日) □ノート検定 (学担・級外, 2週) □授業創りシート (学担・級外, 4週)		
7	□参観シート (年研究授業 日) □算数チャレンジ問題 (学担, 1週) □児童アンケート (集計, 2週)		

2 基盤づくり

前期目標	具体的取組	評価
基本的な話す・聴く姿を身に付けることができる。	・基本的な「話す・聴く」の型を指導する。 →視点を示した時に「ペタ・ピン・トン・目力」の声掛けをする。 →学び方集会でモデルを示す。	